



令和8年8月21日（金）配信

歯科衛生士業務に関わる浸潤麻酔等実施のための 卒後研修会トライアルを開催

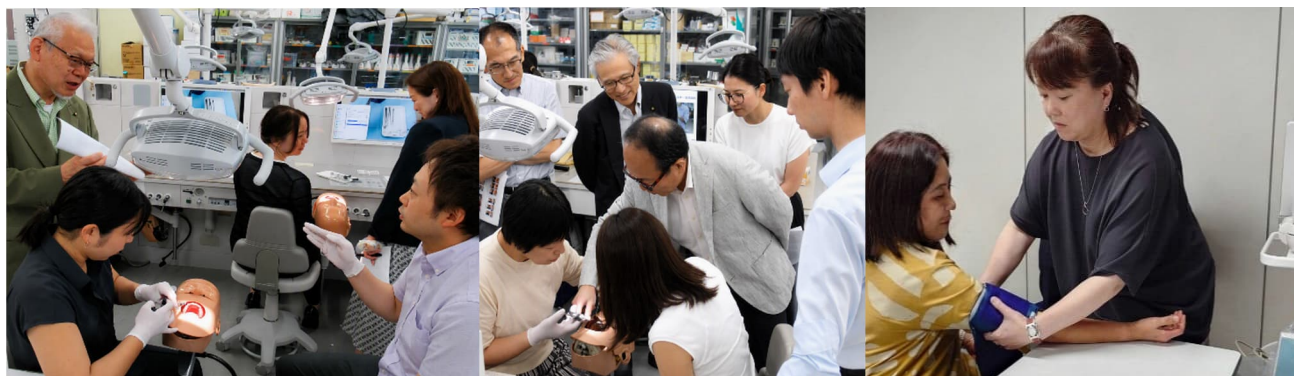
日本歯科医師会は、8月8日（土）・9日（日）の両日にわたり、日本歯科大学生命歯学部において、日本歯科麻酔学会、日本歯周病学会、日本口腔外科学会、日本歯科衛生士会、全国歯科衛生士教育協議会の共催で「歯科衛生士業務に関わる浸潤麻酔等実施のための卒後研修会トライアル」を厚生労働省医政局歯科保健課にも同席いただき実施した。

厚生労働省は、「歯科衛生士による浸潤麻酔の実施に向けた研修プログラム(例)令和7年度版」を公表しているが、本研修プログラムの受講により歯科衛生士が浸潤麻酔行為を行うことを推奨するものではなく、歯科衛生士による浸潤麻酔行為の実施の可否については、指示を行う各歯科医師において慎重に判断されるべきものであるとしている。

本トライアルは、歯科医師による適切な判断が行われ、歯科衛生士が必要な知識・技術を習得することができる研修会のあり方について検討する目的で試行したものである。両日にわたり参加者間で活発な意見交換が行われ、今後の研修実施に向けて大きな成果を得ることができた。

今回の成果を踏まえ、日歯は今後、歯科衛生士が研修プログラム（例）に示されている内容の研修を歯科衛生士業務に関わる診療補助（歯肉縁上及び歯肉縁下の歯石除去、ルートプレーニング時の疼痛除去）としての浸潤麻酔の知識・技術を修得することのみを目的に実施するのではなく、歯科医療の安全の担保、向上を図るための全身管理等について歯科医師と歯科衛生士が共に研鑽を積むことを目的とする研修の一環として位置付けていく。

<研修会トライアルの様子>



.....

●問い合わせ先

公益社団法人日本歯科医師会 広報課

TEL : 03-3262-9322 (広報課)

FAX : 03-3262-9885

日本歯科医師会ホームページ <https://www.jda.or.jp/>



日本歯科医師会 PR キャラクター